

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分
 【発行日】平成 26 年 12 月 25 日 (2014.12.25)

【公表番号】特表 2013-542353 (P2013-542353A)
 【公表日】平成 25 年 11 月 21 日 (2013.11.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-063
 【出願番号】特願 2013-538705 (P2013-538705)
 【国際特許分類】

E 0 6 B 9/56 (2006.01)

E 0 6 B 9/42 (2006.01)

E 0 6 B 9/323 (2006.01)

【F I】

E 0 6 B 9/56 A

E 0 6 B 9/42 A

E 0 6 B 9/323

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 11 月 7 日 (2014.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

日除け収納ロールを支持するブラケットを具える日除けシステムに設けた非可逆パワースプリング装置において、

前記収納ロールに連結された少なくとも 1 つの付勢システムであって、

第 1 端部と第 2 端部を有する付勢部材を具え、前記第 2 端部が、前記収納ロールの回転時に当該収納ロールと共に移動し、前記第 1 端部が、前記収納ロールが第 1 方向に回転する時には前記収納ロールに対して静止した状態で保持されるが、第 2 方向に回転する時には保持されない、付勢システムと；

前記少なくとも 1 つの付勢システムのサポートであって、

前記収納ロールが前記第 1 方向に回転する時には前記第 1 端部を動かさないよう保持するが、前記収納ロールが前記第 2 方向に回転する時には前記第 1 端部が通過できる、突起部を含む、サポートと；

前記収納ロールに摺動可能に連結されたハウジングであって、

当該連結により、前記収納ロールの長さに沿って前記ハウジングが動き、

同時に、当該連結により、前記収納ロールの回転時に前記収納ロール内に前記ハウジングが固定され、前記付勢部材が前記ハウジング内にある、ハウジングと；
を具えることを特徴とする非可逆パワースプリング装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の装置において、前記付勢部材が前記ハウジング内に収まり、前記付勢部材の第 1 端部が当該ハウジングに連結されていることを特徴とする装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の装置において、前記収納ロールが、当該収納ロールに連結されているモータを具え、このモータが前記収納ロールを移動させることを特徴とする装置。

【請求項 4】

前記付勢部材が、コイル状に巻かれたフラットスプリングであることを特徴とする請求

項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の装置において、前記付勢システムのサポートが前記ブラケットに連結されており、前記ブラケットと前記サポートが静止したままで、前記収納ロールが回転することを特徴とする装置。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の装置において、前記ハウジングが、当該ハウジングの外側に、前記ハウジングの内側から前記付勢部材の第 2 端部を受けて、前記第 2 端部を適所に保持するのに適した機構を具えることを特徴とする装置。

【請求項 7】

日除けを有する日除け収納ロールを支持するブラケットを具える日除けシステムに設けたモジュール型非可逆パワースプリング装置において、

前記日除けシステムが；

外面とレシーバー端部とコネクタ端部とを有し、第 1 非可逆付勢部材を内包する、第 1 ハウジングと；

前記第 1 ハウジングのコネクタ端部に連結された、少なくとも 1 つのコネクタと；

前記第 1 ハウジングのレシーバー端部に連結された、少なくとも 1 つのレシーバーと；

外面とレシーバー端部とコネクタ端部とを有し、第 2 非可逆付勢部材を内包する、第 2 ハウジングと；

前記第 2 ハウジングのコネクタ端部に連結された、少なくとも 1 つのコネクタと；

前記第 2 ハウジングのレシーバー端部に連結された、少なくとも 1 つのレシーバーと；

ブラケットと連結したサポートと；

を具え、

前記第 1 非可逆付勢部材が、

第 1 端部と第 2 端部を有し、

当該第 1 端部が前記第 1 ハウジングに連結されていると共に、前記第 2 端部がある特徴を有し；

前記第 2 非可逆付勢部材が、第 1 端部と第 2 端部を有し、

当該第 1 端部が前記第 2 ハウジングに連結されていると共に、前記第 2 端部がある特徴を有し；

前記第 1 ハウジングの少なくとも 1 つのコネクタと前記第 2 ハウジングの少なくとも 1 つのレシーバーが、選択的に前記第 1 ハウジングと前記第 2 ハウジングを互いに固定し、

これにより当該第 1 ハウジングと当該第 2 ハウジングの意図しない分離を防止し；

前記第 1 ハウジングと前記第 2 ハウジングが日除け収納ロールに連結し；

前記サポートが溝を有し；

前記第 1 非可逆付勢部材の特徴を前記サポートの溝で受けて、前記第 2 非可逆付勢部材の特徴を前記サポートの溝で受け；

前記日除け収納ロールが前記サポートの周りを回転し；

前記日除け収納ロールが第 1 方向に回転する時には、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴と前記第 2 非可逆付勢部材の特徴が、前記サポートの溝内の所定の位置に保持され；

前記日除け収納ロールが第 1 方向と反対の第 2 方向に回転する時には、前記サポートの溝によって、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴と前記第 2 非可逆付勢部材の特徴が溝の外を通過し、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴と前記第 2 非可逆付勢部材の特徴が逆回転する又は巻き戻されることを防止する；

ことを特徴とする日除けシステム。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の装置において、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴が丸い先端であり、前記第 2 非可逆付勢部材の特徴が丸い先端であることを特徴とする装置。

【請求項 9】

請求項 7 に記載の装置が、更に；

第 1 端部キャップと第 2 端部キャップを具え、前記第 1 端部キャップと第 2 端部キャップが、前記収納ロールによって静止した状態で保持され、前記収納ロールによって前記サポートの周りを回転するように前記第 1 端部キャップが第 1 端部で前記日除け収納ロールに連結されており、前記第 2 端部キャップが第 2 端部で前記日除け収納ロールに連結されていることを特徴とする装置。

【請求項 10】

請求項 7 に記載の装置が、更に：

外面とレシーバー端部とコネクタ端部とを有し、第 3 非可逆付勢部材を内包する、第 3ハウジングと；

前記第 3 ハウジングのコネクタ端部に連結された少なくとも 1 つのコネクタと；

前記第 3 ハウジングのレシーバー端部に連結された少なくとも 1 つのレシーバ - と；

を具え、

前記第 3 非可逆付勢部材が、第 1 端部と第 2 端部を有し、当該第 1 端部が前記第 2 ハウジングに連結されており、前記第 2 端部がある特徴を有し、前記第 2 ハウジングの少なくとも 1 つのコネクタと前記第 3 ハウジングの少なくとも 1 つのレシーバーが、選択的に前記第 1 ハウジングと前記第 3 ハウジングを互いに固定し、これにより前記第 1 ハウジング、前記第 2 ハウジングと前記第 3 ハウジングの意図しない分離を防止する；

ことを特徴とする装置。

【請求項 11】

請求項 7 に記載の装置において、

前記サポートの溝が、第 1 側部と第 2 側部を有し；

前記溝の第 1 側部が、鋭利又は凹形であり、第 1 方向に回転する時に前記第 1 非可逆付勢部材の特徴を保持でき；

前記溝の第 2 側部が、平坦又は凸形であり、第 2 方向に回転する時に、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴を前記溝の上で傾斜させる；

ことを特徴とする装置。

【請求項 12】

請求項 7 に記載の装置において、

前記日除け収納ロールの内面がオス型又はメス型のコネクタを具え、前記第 1 ハウジングの外面がこれと対応するオス型又はメス型のコネクタを具え、前記第 1 ハウジングのオス型又はメス型のコネクタが、前記日除け収納ロールのオス型又はメス型のコネクタに連結されるように適合し、前記日除け収納ロールと前記第 1 ハウジングを固定することを特徴とする装置。

【請求項 13】

請求項 7 に記載の装置が、更に

前記日除け収納ロールに配置されたモータ組立体を具えることを特徴とする装置。

【請求項 14】

請求項 7 に記載の装置が、更に

前記日除け収納ロールの内に配置された電源を具えることを特徴とする装置。

【請求項 15】

請求項 7 に記載の装置において、

前記第 1 非可逆付勢部材が、スプリング及びコイル状フラットスプリングからなる群から選択されることを特徴とする装置。

【請求項 16】

日除け収納ロールを支持するブラケットを具える日除けシステムに設けたモジュール型非可逆パワースプリング装置であって：

外面とレシーバー端部とコネクタ端部とを有し、第 1 非可逆付勢部材を内包する、第 1ハウジングと；

外面とレシーバーとコネクタを有し、第 2 非可逆付勢部材を内包する、第 2 ハウジングと；を具え

前記第 1 非可逆付勢部材が、
第 1 端部と第 2 端部を有し、当該第 1 端部が前記第 1 ハウジングに連結され、前記第 2 端部がある特徴を有し；
前記第 2 非可逆付勢部材が、第 1 端部と第 2 端部を有し、当該第 1 端部が前記第 2 ハウジングに連結され、前記第 2 端部がある特徴を有し；
前記第 1 ハウジングと第 2 ハウジングが選択的に互いを固定し、これにより前記第 1 ハウジングと第 2 ハウジングの意図しない分離を防止し；
サポートがブラケットに連結され；
当該サポートが溝を有し；
前記第 1 非可逆付勢部材の特徴を前記サポートの溝で受け；
前記第 2 非可逆付勢部材の特徴を前記サポートの溝で受け；
前記日除け収納ロールが前記サポートの周りを回転し、前記日除け収納ロールが第 1 方向に回転する時には、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴と前記前記第 2 非可逆付勢部材の特徴が、前記サポートの溝内の所定の位置で保持され；
前記日除け収納ロールが第 1 方向と反対の第 2 方向に回転する時には、
前記サポートの溝により、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴と前記第 2 非可逆付勢部材の特徴が溝の外を通過し、前記第 1 非可逆付勢部材の特徴と前記第 2 非可逆付勢部材の特徴が逆回転する又は巻き戻されることを防止し；
前記日除け収納ロールにモータ組立体が配置されている；
ことを特徴とするモジュール型非可逆パワースプリング装置。

【請求項 17】

請求項 16 に記載の装置において、
前記第 1 ハウジングと第 2 ハウジングが、互いに係合するコネクタとレシーバーを有し、これにより前記第 1 ハウジングと第 2 ハウジングが互いに保持されることを特徴とする装置。

【請求項 18】

請求項 16 に記載の装置が、更に
第 1 端部キャップと第 2 端部キャップを具え、前記第 1 端部キャップと第 2 端部キャップが、前記収納ロールによって静止した状態で保持され、前記収納ロールによって前記サポートの周りを回転するように前記第 1 端部キャップが第 1 端部で前記日除け収納ロールに連結され、前記第 2 端部キャップが第 2 端部で前記日除け収納ロールに連結されていることを特徴とする装置。

【請求項 19】

請求項 16 に記載の装置が、更に
前記日除け収納ロールの内部に配置され、前記モータ組立体に電氣的に接続されている電源を具えることを特徴とする装置。

【請求項 20】

請求項 16 に記載の装置において、
前記第 1 非可逆付勢部材が、スプリング及びコイル状フラットスプリングからなる群から選択されることを特徴とする装置。